

# 入 札 説 明 書

## 第 1 概要

- 1 業務名 県立広島病院電気・空調・ボイラー等設備保守管理及び運転業務
- 2 履行期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで（3 年間）
- 3 履行場所 県立広島病院
- 4 入札参加資格確認申請書提出期限 令和 8 年 1 月 19 日（月）午後 5 時
- 5 仕様書等に対する質問書提出期限 令和 8 年 1 月 30 日（金）午後 5 時
- 6 入札及び技術評価等資料提出日時 令和 8 年 2 月 5 日（木） 午前 10 時
- 7 入札及び技術評価等資料提出場所 県立広島病院北棟 3 階第二会議室
- 8 プレゼンテーション及びヒアリング 令和 8 年 2 月 16 日（月）午前 10 時
- 9 落札決定通知日 令和 8 年 2 月 24 日（火） 予定

## 第 2 注意事項

### 1 入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について

- (1) 入札参加希望者は、公告で定める入札参加資格要件に応じ、次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。

ア 別紙誓約書

イ 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和 45 年法律第 20 号）第 12 条の 2 第 1 項第 5 号に掲げる建築物飲料水貯水槽清掃業若しくは同項第 8 号に掲げる建築物環境衛生総合管理業の登録を証する書類の写し

ウ 業務実績申告書（A 4 自由様式）及び当該業務委託契約書の写し

エ 空気調和設備保守点検業務配置予定技術者一覧表（別紙 1）

ボイラー及び圧力容器安全規則（昭和 47 年労働省令第 33 号）第 35 条に規定するボイラー整備士の資格及び第 23 条に規定するボイラー技士の資格を有する者の一覧

オ 電気設備保全業務実績申告書（別紙 2）

令和 4 年度以降に、4,200 kVA 以上の受電設備容量である電気設備の保守点検業務を履行した実績（履行中を含む。）

カ 電気設備保全業務配置予定技術者一覧表（別紙 3）

電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 44 条に規定する第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者又は第三種電気主任技術者の免状を有する者の一覧

キ 消防設備等保守点検業務配置予定技術者一覧表（別紙 4）

消防法施行規則（昭和 36 年自治省令第 6 号）第 33 条の 3 に規定する当該設備の保守点検に必要な消防設備士の種類の甲種若しくは乙種の消防設備士免状又は同令第 31 条の 6 に規定する消防設備点検資格者の免状を有する者の一覧

ク 直近一年間の社会保険・労働保険料納付書の写し等

- (2) 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、入札参加希望者の負担とする。

- (3) 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。

- (4) 申請書等の提出は、持参、郵便又は電子メールによる。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）

### 2 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について

仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、書面により提出すること。

### 3 入札について

- (1) 次に該当する場合は、その入札は無効とする。

ア 入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。

イ 入札を取り消すことができる制限行為能力者の意思表示であるとき。

ウ 契約担当職員において定めた入札に関する条件に違反したとき。

エ 入札者が二以上の入札をしたとき。

- オ 他人の代理人を兼ね、又は2人以上を代理して入札したとき。
- カ 入札者が連合して入札したとき、その他入札に関して不正の行為があったとき。
- キ 入札保証金が所定の額に満たないのに入札したとき。
- ク 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。
- ケ 再度の入札をした場合においてその入札が一であるとき。
- コ 入札に際しての注意事項に違反した入札をしたとき。
- (2) 落札者がいないときは再度の入札をする。ただし、無効な入札をした者は、再度の入札に参加することができない。
- (3) 再度の入札は5回を超えないものとする。
- (4) 入札執行について
  - ア 代理人が入札する場合には、入札前にその代理権を証する書面（以下「委任状」という。）を提出しなければならない。ただし、有効期間の記載のある委任状をあらかじめ提出し、当該有効期間が入札の時期を含む場合は除く。
  - イ 入札執行中における入札辞退は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を、入札執行者に直接提出すること。
  - ウ 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除くほか入札室の出入を禁じる。
  - エ 入札執行中は、入札者の私語、放言等を禁じる。
  - オ 入札室には、入札に必要な者以外は入室してはならない。

#### 4 技術評価等資料について

この入札に参加する者は、次のとおり技術評価等資料を提出すること。

##### (1) 提出技術評価等資料

- ア 技術評価等資料提出書 様式1
- イ 法人資格確認申告書 様式2（該当する登録がわかる書類の写し又は契約書等の写しを添付）
- ウ 業務事業計画書 A4縦：自由様式
- エ 実施組織体制計画書 A4縦：自由様式
- オ 業務従事者配置計画書 A4縦：自由様式（資格を証明する書類の写しを添付）
- カ 標準作業書 A4縦：自由様式
- キ 追加提案書 A4縦：自由様式
- ク 災害・緊急時の対応書 A4縦：自由様式
- ケ 自主検査体制計画書 A4縦：自由様式
- コ 苦情処理等対応計画書 A4縦：自由様式
- サ 人材育成計画書 A4縦：自由様式
- シ 令和7年1月から12月までの研修実績申告書（入札参加資格確認申請において実績申告書を提出した病院の研修に限る） A4縦：自由様式
- ス 研修計画書 A4縦：自由様式（資格者を配置する場合は、資格を証明する書類の写しを添付）
- セ 誓約書 様式3
- ソ 誓約書様式4及び、業務従事予定者の賃金の時間単価が確認できる資料 A4縦：自由様式
- タ 過去3事業年度分の決算書類（損益計算書・貸借対照表等）
- チ 会社案内・パンフレット等

##### (2) 提出部数

正本1部 副本12部

（※審査の公正を期すため、技術資料の副本12部には、会社名、住所、ロゴマーク等、入札参加者を特定できる表示をしないこと）

- (3) 提出後の技術評価等資料の変更、差し替え等は認めない。
- (4) 提出された技術評価等資料は返却しない。
- (5) 技術評価等資料の作成に要する費用は、入札者の負担とする。
- (6) 技術評価等資料に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。
- (7) 提出方法は持参による。電子メール、郵便等による提出は認めない。また、入札額が予定価格の制限の範囲内であった者のみ提出を要する。

提出する技術評価等資料は、提出者の商号又は名称及び当該入札に係る業務の名称及び開札日を記載した封筒に封入して提出すること。

- (8) 技術評価等資料の記載事項は、原則として全て履行しなければならない。

## 5 ヒアリングについて

落札決定に係る評価は技術評価等資料に基づいて行うが、入札参加者に対し、技術評価等資料に関する質疑を実施する（入札価格が予定価格を超過した者は除く。）。

- (1) 実施日時  
令和8年2月16日（月）午前10時
- (2) 入札参加者当たりのヒアリング時間 30分
- (3) 実施場所 県立広島病院新東棟2階総合研修室

## 6 落札者決定基準について

- (1) 採点方法  
価格評価50点、技術評価点48点（法人資格評価4点、実施体制評価29点、自主検査体制評価15点）及び政策評価点2点の合計100点で採点する。（加算方式）

### ア 価格評価点

$(1 - \text{入札価格} \div \text{予定価格}) \times 50 \text{ 点}$

端数は、小数点第2位以下を切捨てとする。

入札価格が予定価格を超過した場合は、地方独立行政法人広島県立病院機構契約規程（以下「契約規程」という。）に基づき失格とする。

### イ 技術評価点

別紙「県立広島病院 電気・空調・ボイラー等設備保守管理及び運転業務委託総合評価一般競争入札落札者決定基準表」に基づき採点する。（技術評価等資料又は添付書類の提出がなかった場合は、該当する採点項目は0点とする。）

- (2) 落札決定

各委員の合計点を合計し、これを委員数で除して、一番点数の高い者を落札者とする。落札となるべき評価値の最も高い者が2名以上あるときは、技術評価点が高い者を落札者とする。技術評価点の最も高い者が2名以上あるときは、政策評価点、価格評価点の順に比較し、評価点が最も高い者を落札者とする。すべての評価点が同じ場合は、契約規程第12条の規定により、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。当該入札者のうちくじを引かない者（開札に立ち会っていない者を含む。）があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

## 7 契約書について

- (1) 落札者は、契約責任者から交付された契約書に記名押印し、落札通知を受けた日から5日以内に契約責任者に提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。
- (2) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有するものとする。
- (3) 契約書において、契約の相手方が課税事業者の場合、契約金額に併せて当該取引に係る消費税及び地方消費税額を明示するので、落札決定後、落札者は課税事業者又は免税事業者である旨（予定を含む。）について直ちに届け出ること。

## 第3 契約事項

- 1 地方独立行政法人広島県立病院機構会計規程及び地方独立行政法人広島県立病院機構契約規程に基づき執行する。
- 2 入札保証金 ☐有 ☒無
- 3 契約保証金  
公告に定めるとおり
  - ・法人又は広島県と締結した委託・役務業務契約を平成19年10月1日以降に解除され、その後、当該契約解除の要因となった契約種目の資格を入札参加資格要件とする法人又は広島県との契約を締結し、誠実に履行した実績がない者（ただし、契約解除の要因となった契約種目は、「52A給水設備の点検・清掃」、「52C電気保安管理」、「52D電気設備の保守点検」、「52H空調設備の保守点検」、「52Lボイラーの清掃・保守」及び「52O消防設備の保守点検」の資格に限る。（そのうちのいずれか又は複数の場合を含む。））

契約金額の100分の10以上の額を納付。ただし、金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、法人を被保険者とする履行保証保険契約又は法人を債権者とする履行保証契約を締結した場合は、契約保証金の納付を免除する。

・上記以外の者 免除

- 4 契約規程第3条の規定に基づく複数年の契約 ☒適用 ☐適用なし

#### 第4 添付書類

公告の写し

入札説明書

落札者決定基準表（別表）

入札参加資格確認申請書の様式

誓約書（申請書別紙）

空気調和設備保守点検業務配置予定技術者一覧表（別紙1）

電気設備保全業務実績申告書（別紙2）

電気設備保全業務配置予定技術者一覧表（別紙3）

消防設備等保守点検業務配置予定技術者一覧表（別紙4）

技術評価等資料提出書の様式（様式1）

法人資格確認申告書の様式（様式2）

誓約書（様式3及び4）

入札書の様式

委任状の様式

契約書（案）

業務委託契約約款

個人情報取扱特記事項（別記）

仕様書

仕様書等に対する質問書の様式

入札辞退届